

皐月 愛南文芸

篠南川柳会

「雪」

節分を過ぎてつめたい細目雪
 悪政に季節外れの雪が降り
 どの竹も雪をかぶってイナバウワー
 氷点下梅は咲いたが牡丹雪
 雪まつり行って見たいが寒すぎる
 雪の日は食べたり寝たりコタツ守り
 雪かきをする程降らぬ正木地区
 雪やなぎたつた一人の卒業児
 雪国へようこそ嫁に行かないだ

菊川俳句会

落花てふ半島へ行く路線バス
 風光る海の匂いのバス通り
 青空に風車くつきり山笑う
 収穫を心待ちして豆の花
 いたずらな春風センターラインとす

はじめまして。赤ちゃん。

3月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
御荘平城	山本 久	りな 愛は
御荘平山	入田 梨	こころ 恋ゆ
岩水	清水 結	すずい 生
御荘平城	内田 結	すずい 生
御荘平城	小埜山 葵	まさひろ 正浩
御荘平城	佐々木 葵	のりみつ 哲光
		りょうた 亮汰
		まさひと 雅人
		りょうた 翔太
		のりひと 寛仁

ご冥福をお祈りします。

3月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
防城成川	梶山 巖	76歳
満倉	岡田 知子	81歳
船越	清水 光弘	70歳
城辺甲	前田 純子	71歳
御荘平城	倉田 久子	104歳
鮪越	大久保 隆	85歳
柏	中村 譲	69歳
福浦	菅原 里	57歳
御荘長月	井場木 悟	80歳
上大道	松本 憲仁	64歳
御荘長月	宮川 五郎	86歳
一本松	加洲 羊子	81歳
深浦	田原 耕	82歳
満倉	橋本 ハツ子	85歳
満倉	坂口 キヨ子	92歳
御荘菊川	河野 ミヨ子	90歳
岩水	野本 夫	69歳
城辺甲	畑田 富	97歳
中浦	石橋 マツ子	97歳
柏	赤樫 重幸	86歳
福浦	福田 満	92歳
御荘菊川	増田 ヤスエ	89歳
城辺甲	稲田 菊恵	97歳
城辺甲	濱口 静枝	95歳
久良	大柳 タカノ	95歳
赤水	尾崎 道恵	95歳
城辺甲	宮本 コユキ	88歳
中浦	岩崎 満子	104歳
中川	赤岡 禎	92歳
中浦	浅海 茂	84歳

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

もっちゃん
 芝田 すみ子
 千代子 ちずる
 さつき みち子
 保美 安子

さわらび短歌会

先がけて角ぐむ花梨の稚き芽に雨風冷たしきのうも今日も
 贈りたる高野悦子の遺作集「二十歳の原点」君憶へるや
 夕光に桜舞い散る肩に背に吾が終の日もかくぞありたし
 「爺ちゃんぞ」と語りかけては孫あやす七十五歳になりて初孫
 子孫をば残さんとてか寒に耐え小さなままの大根の花
 枯れ草の下に首まげ初蔵手折る感触傾りに楽しむ
 ジーンズの下に小さなズボンなどはいて曾孫来りぬ花吹雪く日に
 連休に帰って来るよと猫の背を幾度もなでて孫は旅立つ
 苺ジャム煮るつかの間を聴くコーラスどじよつこふなつこ、からたち日記
 蠢いて黒き水鳥満ち潮に逆らいながら海中をさす
 沢水は養分蓄え川床のぐり石抱える青海苔育苗

中川 一喜
 西川 和代
 村尾加都子
 安岡留美子
 松本マス子
 藤井 擴
 岩村千代子
 澤近 正弘
 野崎 幸子
 扇野八代生
 前田 充
 河上 明美
 前田 知子
 水野美代子
 前田 昭夫